

総合的な探究の時間(5/12)

桐生大学短期大学部より講師の方をお招きし、「エゴグラムを使っての自己発見・自己探求について」というテーマでご講義をいただき、演習を行いました。

エゴグラムを用いての自己分析を通して、自己に対する多面的な見方を学ぶことができました。一見マイナスに思える特性も、考え方や状況によってはプラスの特性にもなるのだ、という気づきが得られたことは大きかったと思います。

自己に対する気づきや見方の変化が、他者に対する理解や受容へと繋がっていき、今後の協働的な学習にも活かせるようになることを期待します。

